

実務展望

てんぼろ

一般社団法人 東京都溶接協会
 公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
 株式会社 三浦事務所
 発行所・東京都江東区大島三丁目1番11号
 産学協同センター
 電話 03-3685-5700 (代表)
 編集発行人 三浦 繁夫 © 2011
 毎月1回1日発行 定価 100円・千共



＜迎賓館赤坂離宮＞

編集部撮影

迎賓館は、かつて紀州徳川家の江戸中屋敷があった広大な敷地の一部に、明治42年に東宮御所（後に赤坂離宮となる）として建設されたもので、日本における唯一のネオ・バロック様式の洋風建築物です。正面中央にはバルコニーのついた玄関があります。緑青の屋根には日本の甲冑を形どった装飾が左右対称をなし、中央部には菊の紋章が飾られています。

(カラー版は <http://www.miura21.co.jp> でご覧いただけます)

確定拠出型企業年金 (401K) のお勧め

— 労働保険事務組合連合会の関連事業 —

来年3月で終わる適格年金の移行先をどうしようかな?とお思いでしたら、確定拠出型企業年金(401K)の導入を検討してみませんか。

- 労働保険事務組合連合会労働福祉支援センターが推進する確定拠出型企業年金なら
 - ☆少人数・希望者のみの加入が可能→中小企業にも401K導入の道ができました。
 - ☆賃金の一部を401K掛金に回す→所得が減るので税金・社会保険料も減ります。
 - ☆軽い会社負担→一人・一月3,000円程度の会社の支援でOK。会社の社会保険料負担減だけで足りるかも。
- 毎月コツコツ積み立てることで投資リスクが大幅に減少します。
- 元本割れしない商品も選べるので慎重派の人も安心。節税等のメリットだけでもかなりのものです、国の応援を活かしましょう!

— 東部労働福祉協会 —



平成23年度 全国安全週間

期間：7月1日 ▶ 7月7日

スローガン

あんぜん かぞく ねが いしずえ きぎょう
「安全は家族の願い 企業の礎
つく げんき にっぽん
創ろう元気な日本！」

<趣旨>

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、「産業界における自主的な労働災害防止活動を推進するとともに、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、本年度で84回目を迎える。

労働災害の発生状況としてみると、今なお、1,100人を超える尊い命が働く場で失われているとともに、労災保険新規受給者数は年間約48万人にも上っている。また、平成22年については、貨物トラックの交通事故、建設工事における墜落・転落、記録的な猛暑による熱中症などにより、前年に比べて死亡災害が大幅に増加している状況である。さらに、爆発災害やクレーンの転倒災害など一度に多くの働く人が被災する重大災害も増加している。このような背景には、企業における安全への取組が停滞していることも懸念される。

平成23年度の全国安全週間では、被災地で作業に従事される方の安全確保に取り組むとともに、日本のそれぞれの職場において、トップから第一線の現場に至るまで全員で日頃の安全活動を点検し、その取組を更に前進させることとする。



写真(上) 総会会場
(上右) 挨拶する唐沢会長



総会は唐沢会長が議長にあたり議事の審議に入り、平成二十二年事業報告及び収支決算報告、並びに平成二十三年事業計画案及び同収支予算案が承認された。

平成二十三年年度の定時総会は六月十日(金)東武ホテルレバント東京(東京都墨田区錦糸一丁目)で開催された。

公 益 社 団 法 人
ボイラ・クレーン安全協会

平成二十三年年度 定時総会を開催

六月十日
於 東武ホテルレバント東京



総会で挨拶する横田会長

一般社団法人東京都溶接協会の平成二十三年(第四回)定時総会は、六月二十四日午後三時から東京都江東区亀戸一丁目のアンフェリシオンで行われた。

6月24日

於 アンフェリシオン

溶接技術競技会 表彰式を開催

一般社団法人 東京都溶接協会

定時総会



左より 小山 仁さん(アーク溶接の部優勝)
横田大会会長
佐藤大地さん(半自動アーク溶接の部優勝)

総会は横田会長を議長に選出して議事の審議に入り、平成二十二年事業報告及び収支決算報告が承認されたあと平成二十三年事業計画案と収支予算案を上程し満場一致で承認された。

総会に引き続き、第五十一回溶接技術競技会の表彰式が行われた。横田大会会長の挨拶に続き、大久保審査委員長の審査講評のあと、表彰が行われ、入賞者には会長賞、江東区長賞、江戸川区長賞、ボイラ・クレーン安全協会会長賞、東部地区検定委員長賞、日刊工業新聞社賞、産報出版賞、そして各部門の上位(三位まで)入賞者に会長特別賞が贈られた。

最後に後援団体と来賓を代表して江東区の山崎孝明区長が祝辞を述べた。

その後、約一二〇名により懇親会が開かれ和やかに歓談した。

<算定基礎届・・・保険者算定の基準が変更されます>

1. 標準報酬月額の見直しについて

保険者算定とは、定時決定や随時改定で報酬月額を算定することが困難又は著しく「不当な場合」に、健康保険組合・年金機構の裁量で算定をするものです。「著しく不当な場合」とは、①給与の遅配や遡り昇給、②休職、③ストライキ等を対象としてきましたが、この度の見直しにより、業種や職種の特性的ために4月～6月までの報酬額がその他の時期と比較して著しく相違（2等級以上）するような場合も、保険者算定を行うこととなりました。なお、健康保険組合と年金機構との判断に齟齬が生じた場合は地方厚生局に照会することになっています。

2. 対象となる場合

業種や職種の特性上、毎年4月～6月が繁忙期になり、当該期間の残業手当等が、他の期間と比べて多く支給されることなどを理由として、季節的な報酬変動の起こることが想定される場合が対象となります。ただし、季節的な要因があったとしても、例年繰り返されるものではない場合は対象外となります。

また、繁忙期が1年間に複数回あった場合、4月～6月までの報酬月額の平均と、前年7月～当年6月までの報酬月額の平均との間に、標準報酬月額等級区分で2等級以上の差があることを要します。（最高・最低等級に相当する場合は例外アリ）。

4月から6月までの間に固定的賃金の変動があったために月額変更の対象となる予定の者については、こちらが優先するため保険者算定は行わないこととなります。なお、新たに雇い入れた者であって、保険者算定の対象となる者と同様の形態で就業する場合、当年の3月までに資格を取得した者は対象となりますが、4月から5月までに資格を取得した者は対象外となります。（6月の資格取得者は算定の対象外）

3. 適用の単位

事業所の業種や職種のみならず、事業所内の部署により格差がある場合についても対象となります。例えば、単一の事業所であって、決算期を迎えた経理部門と、季節商品の製造・販売を行う部門とをそれぞれ別に取扱うことも可能です。

4. 平均額の算出について

基本的に通常の算定と取扱いと同様になりますが、低額の休職給や一時帰休による休業手当を受けた期間は除外して算出します。また、前年6月分以前に支払うべきであった給与

の遅配分を前年7月～当年6月までに受けた場合は、その遅配分に当たる報酬の額を除いて、報酬月額の平均を計算します。前年7月～当年6月までの間に本来支払うはずの報酬の一部が当年7月以降に支払われることになった場合は、その本来支払うはずだった月を計算対象から除外して、報酬月額の平均を計算します。

前年7月～当年6月までの間に固定的賃金の変動した場合でも、報酬月額の平均の計算対象となる月であれば、固定的賃金変動が反映された報酬も含めて報酬月額の平均を計算します。

一時帰休中の者については、当年7月1日時点で一時帰休が解消見込みの有無で可否が分かります。

・当年7月1日時点で一時帰休が解消される見込みがある場合

今回追加した保険者算定のルールを適用する。4月～6月までのうち、一時帰休に伴う休業手当等が支払われなかった月の報酬月額の平均と、前年7月～当年6月（一時帰休に伴う休業手当等を受けた月は除く。）までの報酬月額の平均を比較して、標準報酬月額等級区分に2等級以上の差が生じれば対象とします。

・当年7月1日時点で一時帰休が解消される見込みがない場合
対象外となります。

5. 対象申請

必要書類を添付の上、健康保険組合（きょうかいけんぽ加入事業所は管轄年金事務所）に申請します。なお、この保険者決定の申請は、要件に合致した場合に必ずしなければならないものではなく、あくまでも任意での申請になります。希望する場合に限り、算定基礎届の備考欄に「年間平均」と記載し、必要書類を添付します。

添付書類には、算定対象となる時期と比較するため、他の時期の賃金台帳のほか、所定の申請書と労働者の同意書があります。賃金台帳は、例年繰り返されることを示すため、複数年分の提出を求められます。

同意は対象者と個別に行うことになり、同意が得られない場合は、通常の算定によることとなります。なお、同意書は健康保険組合と年金機構それぞれに提出することになりますが、原本を事業主保管とした上で、コピーを提出してもよいこととされています。

指差し呼称で安全確認

指差し呼称は、作業者の不安全行動の防止に効果があるといわれている。「指差し呼称」により確認する対象としては下表のようなものがある。指差し呼称に必要な時間はわずか1～2秒であり、緊急事態への対応で秒を争うような特殊なケースは別として、通常の作業においては時間的なロスにはならず、また、作業者個人で行えるという特徴がある。

人の確認	自分	① 位置（対象物との距離、周囲の危険物） ② 姿勢（頭・腕・足・腰などの位置） ③ 服装（作業帽・作業服・ボタン・そで口など） ④ 保護具（ヘルメット・あごひも・安全靴・靴ひもなど）
	共同作業	相手の位置・姿勢・服装・保護具・合図など
物の確認	計器類	指示計器（温度計、流量計など）、警報設備
	操作機器	ハンドル（右回りか左回りか）、バルブ（開か閉か）、レバースイッチ（オンかオフか）、電源（開か閉か）、操作パネル（自動か手動か）、インターロックなど
	治工具	ナイフ・スパナ・ハンマーなど（所定のもの、状態）
	資材・製品などの置き方	積み方（高さ）、位置・方向・角度
	標識	危険物・有害物、立入禁止、停止線、火気厳禁、表示ランプ
	保護具	保護帽、保護メガネ、耳栓、マスク、手袋、安全靴、シートベルトなど（性能など）

※ 上段は学科 下段は実技		講習予定表												公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会 URL:http://www.bcsa.or.jp														
講習名	事務所	7月			8月			9月			講習名	事務所	7月			8月			9月									
玉掛け技能講習	東京	11	12	24	4	5	20	6	7	18	フォークリフト運転技能講習	東京	5	6	9	2	7	10	1	4	11							
	千葉	20	21	24				14	15			千葉				11	12	13	3	4	11							
	埼玉	5	6	9	3	4	7	7	8	10		埼玉	13	16	23	24				14	15	17	24	25				
	神奈川	15	16	17				1	2	4		神奈川	1	3	9	10												
	茨城	7	8	10				15	16	18		茨城	15	24	31													
	栃木	5	6	7	2	3	4	7	8	9		栃木	1	2	3	9	12	13	14	15	9	10	11	12	19	20	21	27
	甲信	6/30	1	3	4	5	7	1	2	4		甲信																
	小型移動式クレーン運転技能講習	東京				8	9	28					東京	19	20	24	31				13	14	18	25				
千葉							21	22	25	千葉					24	25	28											
埼玉										埼玉					24	25	27				28	29	10/1					
神奈川							7	8	11	神奈川											28	29	10/2					
茨城							1	2	4	茨城					25	26	28											
栃木				25	26	28				栃木	20	21	22							27	28	29						
甲信							15	16	17	甲信					18	19	21											

★他の講習も実施しています。詳細については、各事務所にお問合わせください。

ボイラ・クレーン安全協会	〒136-0071	江東区亀戸6-41-20 機缶健保会館2階	TEL 03-3685-2141 FAX 03-3685-2189	神奈川事務所	〒231-0007	横浜市中区弁天通4-59 横浜弁天通第一生命ビル3階	TEL 045-662-2860 FAX 045-662-8768
東京事務所	〒136-0071	江東区亀戸1-28-6 タニビル5階	TEL 03-3685-5222 FAX 03-3685-5746	茨城事務所	〒300-0875	土浦市中荒川沖町2-6 ツインビル3階	TEL 029-843-0740 FAX 029-841-1968
千葉事務所	〒260-0028	千葉市中央区新町18-10 千葉第一生命ビル2階	TEL 043-247-5532 FAX 043-247-5576	栃木事務所	〒322-0016	鹿沼市流通センター46番地	TEL 0289-72-1717 FAX 0289-76-6090
埼玉事務所	〒330-0801	さいたま市大宮区土手町1-2 JA共済埼玉ビル6階	TEL 048-643-1543 FAX 048-643-1524	甲信事務所	〒400-0212	山梨県南アルプス市 下今諏訪610番9	TEL 055-287-9511 FAX 055-287-9512

アーキ溶接作業 従事者特別教育


一、日時・会場
 学科：十一月八日(火)午前九時～午後五時、九日

ガス溶接技能講習

講習会場が耐震補強工事のため、募集をしております。
 ご不便をおかけして申し訳ありません。(工事終了後に再開します)

JIS溶接評価試験

日時・会場
 八月二十七日(土)
 城東職業能力開発センター
 九月三日(土)
 城東職業能力開発センター
 九月四日(日)
 城東職業能力開発センター
 九月十一日(日)
 多摩職業能力開発センター



<申込先>
 一般社団法人
東京都溶接協会
 東京都江東区大島 3-1-11
 産学協同センター内
 TEL 03-3685-5448
 FAX 03-3682-4902

グラインダ特別教育

一、日時・会場
 十二月十三日(火)午前九時～午後五時、江東区大島三ー一十一、産学協同センター

二、受講料
 会員 七、〇〇〇円
 一般 九、〇〇〇円

1日
 ▼全国安全週間(7日)
 ▼国民安全の日
 富士山開き
 博多祇園山笠(15日)

4日
 ▼米国独立記念日

5日
 ▼米西禅師忌

6日
 ▼東京入谷朝顔市(8日)

7日
 ▼小暑
 七夕

9日
 ▼東京ビックサイト
 版EXPO(9日)
 東京ビックサイト

13日
 ▼ぼん迎え火
 第22回マイクromaシン/ MEMS展
 (15日東京ビックサイト)

15日
 ▼ぼん
 ▼ぼん送り火
 やぶ入り

16日
 ▼海の日
 国土交通デー

18日
 ▼大暑

21日
 ▼相馬野馬追大祭

23日
 ▼土用の丑

24日
 ▼大阪天満天神祭

25日
 ▼芦ノ湖湖水祭

31日
 ※行事・祭は変更になる場合があります。事前に関係諸団体に確認下さい。

七月 (文月) ふみつき

